

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|------------------------------|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 安全面を考慮し、又、認知症よりご本人の理解が乏しい為、2名の方に安全ベルトを装着している。いつ外すのか。外すための工夫はしているのか。 | 安全ベルトを外す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・座位がとれる時は椅子に座っていただき安全ベルトを外してみる。日中見守り強化。 ・車椅子への移乗は、移動時にする。 ・様子観察、経過観察を記録する→ミーティング時に話し合う。 | 6ヶ月 |
| 2 | 13 | モニタリングにおける記録がない。その為、何を根拠に満足度を評価しているか分からない。 | モニタリングシートを作り、記録をとり評価につなげて行く。 | <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングシート作成。 ・誰がどう言った意見を出したか等、細かく記録する。 ・満足度の根拠となる事柄をあげて評価する。 | 3ヶ月 |
| 3 | 3 | 決まった内容の発表になっているので ①地域の方から意見をひき出す ②ご家族や入居者が参加されていない ③ここの施設に関心を持ってもらえる内容の工夫 | 2ヶ月に一度の推進会議を有意義な会にする。 | <ul style="list-style-type: none"> ①テーマを決めて話をし、意見を聞く(ひき出す) ②ご家族は、H26.12より参加されている 入居者については、検討中である ③施設の内容、現状、困っている事、良い点等を話し、当施設の様子を知って頂く。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | 行事への参加を地域の人によびかける。日常から気軽に立ち寄って頂ける工夫を考える。 | 6ヶ月 |
| 5 | | | | | 月 |